

事業所名

すまいる&すまいる天童（児童発達支援）

支援プログラム

作成日

2025 年

12 月

4

法人（事業所）理念		笑顔がもたらす効果は多岐にわたると言われています。 お子さまと保護者さまの「笑顔」を大切に、ご利用者様の幸せにつながる療育と環境づくりを目指します。									
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> 一人一人のこどもの状況に応じて寄り添い、思いや願いを受け止める支援 健康、安全で情緒の安定できる環境の提供 得意なことを伸ばし、苦手をサポート 集団活動をベースに、希望により短時間の個別支援を提供 									
営業時間		9 時 00 分から 17 時 30 分まで				送迎実施の有無		<div>あり</div> なし（距離に応じて要相談）			
		支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	食事・排泄・睡眠・衣服の着脱・清潔保持など生活に必要な基本的技能を獲得できるよう支援を行う。 基本的な生活習慣や健康に過ごすため、ご家族での様子やご本人の特性に合わせた支援を行う。 身体・心身の状態を自分で伝えられるよう、言葉、絵カード、写真などを用いて相手に伝えられるよう支援する。 ＊トイレトレーニング、衣類着脱、手洗い、うがい、食事、片付け、身だしなみ、定期的な健康観察									
	運動・感覚	保有する感覚を十分に刺激して、姿勢保持、バランス感覚、日常生活に必要な動作の基本となる発達が促されるよう支援する。 五感を使った運動療法で感じる力や身体づくり、集中力や社会性、自己肯定感の向上を促す支援を行う。 ＊音楽遊び、手遊び、歌、リトミック、サーキット運動、制作									
	認知・行動	一日の流れ、活動内容についてわかりやすく、言葉や視覚支援ツールを用いて情報を適切に理解や行動に繋げられるよう支援する。 形、色、音などが変化する様子の空間把握を遊びを通して認知形成。 ＊始まりの会または個別でのスケジュール確認、五感を使った遊び									
	言語 コミュニケーション	言葉や文字、視覚的支援ツールを用いて、相手の気持ちを理解したり、自分の気持ちや考えを伝えられるよう支援する。 始まりの会、終わりの会等でのあいさつ・当番・呼名に対する返事など他者とのやりとりの交流、経験をする。 ＊月日・曜日・天気・健康状態の確認（言葉、文字、絵カード）、気持ちと言葉の一致（言葉、文字、絵カード）									
	人間関係 社会性	一人遊びから並行遊び、共同遊びを通して、ルールや順番など社会で必要とするスキルを身につけられるよう支援する。 スタッフや同年齢、異年齢の利用児との関わりの中で、人に対する信頼感、自分に対する信頼感や自分の感情に折り合いをつけられるよう、他者との関係性を構築する。 外活動出や地域交流への参加を体験をし、社会経験や社会のマナーを身に着ける。 ＊ルールのある遊び、SST、地域交流（居場所づくり、地域食堂）、外出活動（公園、買い物体験、公共施設等）									
家族支援		・ご家族からの相談や悩みに対して思いを受け止め助言を行う。 ・ご本人の生活や今後の進路に関する情報に応じたり、福祉サービス等の情報提供を行う。				移行支援		保育園・幼稚園・こども園と併用利用を行い連携・情報共有を行う。			
地域支援・地域連携		・相談支援事業や福祉サービスとの連携 ・地域食堂や居場所づくりへの参加を通じた地域交流				職員の質の向上		・内部研修の実施 ・外部研修への参加 ・資格取得支援制度の導入			
主な行事等		季節の行事（初詣、雪遊び、節分、雛祭り、花見、七夕、夏祭り、ハロウィン、クリスマス、入学・進学・卒業おめでとう会など） 誕生日会、クッキング、水遊び、野菜収穫、買い物体験、外出活動（公園・図書館・児童遊戯施設等）									